

# 訪問看護ステーション ライズ

住所	〒990-2313 山形市松原300-51			管理者名	杉本圭子
TEL・FAX	TEL	023-666-8211	FAX	023-666-8243	
E-mail	<a href="mailto:ocean.pinkudolphin@yahoo.co.jp">ocean.pinkudolphin@yahoo.co.jp</a>			緊急時対応	24時間電話対応 24時間訪問対応
営業日(営業時間)	月～金	8:30～17:15		サービス提供地域	なし
	土曜日				なし
	日曜日	土日祝日は基本休みになります			なし
	祝日				なし
職員体制	看護師4名 理学療法士2名 言語聴覚士2名				
貸出可能な医療機器	特になし				
ステーションの特徴	脳血管疾患・神経難病・小児麻痺の看護・リハビリを主体としています。 利用者様が安心して生活できるようにサポートいたします。 利用者様の能力が十分に発揮出来るように、看護・リハビリを提供することを心がけています。				
提供可能な看護	リハビリ	栄養管理	皮膚・排泄管理		
	<input type="checkbox"/> 機能リハビリ	<input type="checkbox"/> 胃瘻	腹膜透析(CAPD)		
	<input type="checkbox"/> 嚥下リハビリ	<input type="checkbox"/> 腸瘻	<input type="checkbox"/> 人工肛門(コロストミー)		
	<input type="checkbox"/> 呼吸リハビリ	<input type="checkbox"/> 特殊経管栄養	<input type="checkbox"/> 人工膀胱(ウロストミー)		
	呼吸管理	<input type="checkbox"/> 栄養ポンプ	<input type="checkbox"/> 腎瘻		
	<input type="checkbox"/> 吸引	<input type="checkbox"/> 中心静脈栄養(HPN, IVH, CV)	<input type="checkbox"/> 膀胱瘻		
	<input type="checkbox"/> 気管切開	皮下植込型ポート	<input type="checkbox"/> 瘻孔		
	<input type="checkbox"/> 在宅酸素療法(HOT)	末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)	<input type="checkbox"/> 褥瘡		
	<input type="checkbox"/> 非侵襲的陽圧換気療法(NPPV)	輸液ポンプ・カフティポンプ®	<input type="checkbox"/> 膀胱留置カテーテル交換(女, 男)		
	<input type="checkbox"/> 人工呼吸器	<input type="checkbox"/> 末梢点滴(静脈, 持続皮下注)	精神科看護		
	<input type="checkbox"/> 持続陽圧呼吸(CPAP)	<input type="checkbox"/> インスリン	<input type="checkbox"/> 認知症		
	<input type="checkbox"/> 二相式陽圧呼吸(ASV)	終末期看護	<input type="checkbox"/> その他の精神科疾患		
	<input type="checkbox"/> カフアシスト®	麻薬管理(内服)	小児看護		
		看取り	<input type="checkbox"/> 医療的ケア児		
		<input type="checkbox"/> その他の疾患			

自宅で安心して過ごしたい・歩きたい・食べたい・話したい・自分でトイレに行きたい!!  
こんな気持ちや希望に応えたいと思って看護とリハビリを行なっています。

利用者様の方々が疾病や障害を抱えながらも、安全に安心して日々を過ごせるようお手伝いさせていただきます。

住み慣れた生活環境に合わせた介助方法・生活スタイルと一緒に考え提案し、日常生活動作が低下しないようサポートします。

また、心と身体の両方をサポートすることで、生活・生命の質を向上させることで「自分らしく」生活していけるよう支援していきます。

看護部では、体調管理はもちろんのこと、一人では困難な清潔ケアや排泄、食事や内服の介助などを行います。

理学療法部門では、利用者様の能力を最大限引き出すための歩行練習・ストレッチ・アライメント調整・バランス練習などによる動作能力の向上から日常生活動作の自立に向けてリハビリを進めていきます。

言語聴覚療法部門では、言語障害(構音障害、失語症など)、食べる機能の障害(嚥下障害)、高次脳機能障害などが見られる方に対し、専門的な評価を行い、機能の改善に向けた練習、指導またご家族を含めてアドバイスをいたします。